広報 そうじゃ
SOJA CITY
わたしたちが考え、わたしたちが行動するまち

総社のまちがピカピカ明るく元気にイルミネーションコンテスト

CONTENTS

●新春対談 …… 2
●高校生議会 …… 6
●クローズアップ市政 …… 8
●災害支援・防災対策 …… 22
●輝いている人 …… 25
●フォトニュース …… 26

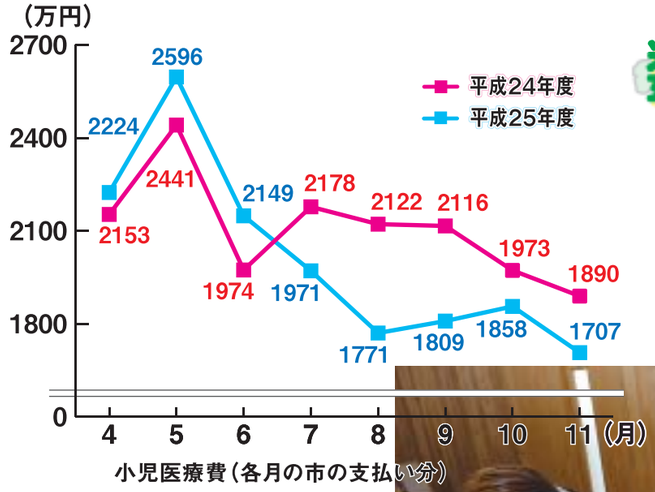
2014
平成26年
No. 106
1

平成26年1月号 No. 106
平成26年1月1日発行

発行／総社市役所　編集／企画課広報広聴係
電話0866（92）8214
Eメール kikaku@city.soja.okayama.jp

〒719―1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報紙の配布 電話0866（92）8218（総務課） FAX0866（93）9479
総社市役所のホームページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト

数字で見るそうじゃ



現在は希望者にのみ発行されている医療費の明細書。小児医療費は窓口での自己負担がないため不要だという保護者が多い。受診した医療の内容のチェックとそのコストに関心をもつきっかけにしてほしい

小児医療費　医療費コストを認識し健康維持と適正受診を！

通院は小学６年、入院は中学３年まで、医療機関で支払う子どもの医療費を税金で負担し、無料にしています。この負担が年々増加。このまま増えると財政運営を圧迫し、無料化制度の維持や他の住民サービスに影響を及ぼすことが懸念されています。

昨年６月に設置した医療費適正化推進委員会こども部会が検討結果を報告書にまとめ、11月27日、市長に提出しました。

報告書は、小児医療費の抑制目標を平成24年度の決算額（２億5775万8750円）未満と設定し、達成できなければ段階的に制度のあり方を見直すという内容。時間外診療の割増料金分を自己負担とすることや、小学４年以上はいったん医療機関の窓口で支払い、申請後払い戻すことなどが挙げられています。

一方、目標以下に削減できた分は、子育て支援や教育の財源にしてはどうかと提言されています。目標達成のための方策として、医療機関で明細書を発行し、保護者に市の負担する医療費を認識してもらう案なども記載。コスト意識をもつことが、適正受診につながると期待されています。

平成25年４月から11月までの小児医療費は、目標の前年に対し760万４千円（約4.5％）減額しています。冬季は、風邪やインフルエンザが流行する時期。うがい、手洗いを徹底し、人混みではマスクを着用するなど、健康維持に努めましょう。

VEGETABLE OIL INK 再生紙を使用しています。